

要請番号（JL63618B04）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	C101 食用作物・稲作栽培		個別	新規	2年	・ 2019/3 ・ 2019/2 ・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

地方自治省

2) 配属機関名（日本語）

カモニ郡庁

3) 任地（南部県カモニ郡） JICA事務所の所在地（キガリ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車 で 約 3.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

南部県カモニ郡は首都に近い農業地帯で、低地では大規模な湿地帯を有して、稲作が盛んな地域のひとつである。郡内には作物ごとの協同組合があり、稲作の協同組合はカモニ郡とルハンゴ郡にまたがる550Haの二期作の田圃と150Haの一毛作の田圃を持つ農家が加入している。稲作組合の事務所や倉庫がカモニ郡にあることから、協同組合は郡庁により管轄されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

カモニ郡庁から、郡内の稲作協同組合の支援をしてほしいとの要請があった。郡内の低湿地は稲作が盛んな地域のひとつである。そのため、米を商業作物として位置づけていて力を入れており、大規模な協同組合がある。協同組合に対して、郡の農業技官が巡回して技術的サポートを提供しているが、郡庁では人手が不足しているため、すべての農家・組合の状況を把握できていない状態である。農民の栽培技術は未だ低く、種の選択・植え方・移植・病虫害・施肥の方法・タイミング等の知識も少ないため、サポートが求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.同郡の稲作協同組合に属する農家を訪問し、技術的サポートを行う。
- 2.郡庁の農業技官に現状報告を行い、課題を協議し、改善方法を考える。
- 3.協同組合を訪問し、運営サポートを行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

組合事務所オフィス 机と椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

協同組合スタッフ 17名
うち2名が農業技官
農家

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）農学系 備考：ビザ取得に必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：稲作を指導するため

[参考情報]：

- ・大学の実習も実務経験に含む

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

JICAの判断により訓練言語をフランス語に変更する場合があります